

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男)141 (女)40	計 181
ホームページ	http://www.kisai-sh.spec.ed.jp					
アクセス	JR高崎線鴻巣駅下車 朝日バス加須駅行「環境科学国際センター前」下車徒歩2分 東武伊勢崎線加須駅下車 朝日バス鴻巣駅行「環境科学国際センター前」下車徒歩2分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の年齢や発達段階を考慮し、実態に応じた内容を精選して指導をしています。 ・平成28年度から高等部において、生徒の教育的ニーズに対応するため、複数の教育課程(基礎・総合・応用)を実施しています。 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会は、各学部の徒競走や発表種目、及び全学部一緒の応援合戦や紅白リレーがあります。 ・「きょう祭」(文化祭)では、学部ごとのステージ発表や、中学部・高等部の作業学習で作った農産物や作品等を販売します。 ・近隣の小中学校や高等学校と「交流及び共同学習」を行い、ノーマライゼーション教育を推進しています。 ・高等部には部活動があり、陸上競技、サッカー、バスケットボール大会に参加します。 ・校外宿泊学習や修学旅行などの宿泊行事があり、経験領域の拡大を目指しています。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・本校では、保護者向けの保健講話、進路講話等を実施しています。 ・近隣農家の方々の御協力で、なし狩り、芋ほりを実施しています。 ・地域の方が支援ボランティアとして協力してください。 					
進路について	<p>高等部 一般企業への就職は2～3割、通所施設・入所施設利用が7～8割です。</p> <p>【企業就労】製造業、運輸業、サービス業等 【福祉的就労】加須市、羽生市、久喜市、北本市、鴻巣市の福祉施設に就労します。</p> <p>小中学部 本校の中学部・高等部へそれぞれ進学しています。</p>					

(児童生徒数：H30.5.1 現在、進路は H30.3 卒業生の状況)

本校の魅力！

児童生徒一人ひとりの障害の特性や実態に応じた指導の充実

- ・卒業後の進路を見据えて、中学部では「作業学習」、高等部では「作業学習」「職業」などの教科で就労に向けた学習に取り組みます。また、高等部1年生は校内実習、2・3年生は企業や作業所等で現場実習を行い、より実践的に就労に向けた準備を行います。
- ・様々な社会体験学習を通じて、年齢を超えた人間関係づくりに力を入れています。



[全校集会(仲間がいっぱい集会)]



[高等部地域交流(うどん作り)]



[運動会(徒競走)]



[HPのQRコード]

本校の特色

- ◇重点目標:(1) 児童生徒の自立、社会参加に向けて、個々の実態やニーズに応じた教育を推進する。
- (2) キャリア教育の視点から、3学部の進路指導の系統化を推進し、個々の実態に応じた進路実現を図る。
- (3) 地域の特別支援教育のセンター的機能を担う学校としての取組を再構築し、地域及び保護者から信頼される学校づくりに取り組む。
- ◇教育活動: 本校は知的障害のある児童生徒に対し教育を行う学校で、小学部・中学部・高等部が設置されています。児童生徒は4市(加須市(旧加須市、旧騎西町)・北本市・久喜市(旧菖蒲町)・鴻巣市の一部)の学区からスクールバス等で通学しています。

学校行事

運動会・文化祭

- 運動会: 1学期に実施しています。徒競走、各学部の演技や学部合同種目などを通して、子どもたち全員が一緒に頑張ります。
- きょう祭: 文化祭は、2学期に行います。学校キャラクターの「みどちゃん」「ぴーちゃん」が大活躍します。

校外宿泊学習

- それぞれの学部・学年で宿泊学習を実施しています。集団生活のルールを身に付け、社会性を醸成します。
- 小学部: 校外宿泊学習(4、5年生: 古河方面) 修学旅行(6年生: 那須方面)
- 中学部: 校外宿泊学習(1年生: 加須市内、2年生: 長瀬方面) 修学旅行(3年生: 千葉方面)
- 高等部: 校外宿泊学習(2年生: 赤城方面) 修学旅行(3年生: 関西方面)

高等部

- ・健康に生活する態度を身につけ、明るく前向きに生きる力を育てる。
- ・基本的生活習慣を確立させ、様々な環境に適應する力を育てる。
- ・自ら学び、学んだことを社会生活にいかす力を育てる。
- ・感じる力を豊かにすると共に、自分の考えを人に伝える力を育てる。
- ・思いやりをもって人とかわり、社会の中で自己をいかす力を育てる。
- ・働くことの意味と喜びを知り、他者と協調、協力して仕事をする力を育てる。

JUMP

- 障害の実態に応じた進路実現
- ・一般企業
- ・通所施設
- ・入所施設

社会的自立
社会参加

~高等部教育課程の複数化~
2年生からは、障害の特性に応じて3つの教育課程を編成しています。社会的自立や就労に向けて、よりきめ細かな指導・支援を行います。

社会体験学習

- 社会性を身に付けるため、様々な社会体験学習を実施しています。
- 小学部: 学校周辺での買い物学習・集団行動学習(1~3年生)、防災センターでの防災学習(4~6年生)
- 中学部: 工場見学(全学年)、レストランやショッピングモールでの社会学習(2、3年生)
- 高等部: 防災センターでの防災学習(1年生)、職場見学(1、2年生)、東京ディズニーランドでの余暇学習(3年生)



中学部

- ・健康で安全な生活を営む力を育てる。
- ・日常生活に必要な力を広げ、自ら行う力を育てる。
- ・意欲的に学習し、生活にいかす力を育てる。
- ・気持ちや要求を表現する力を育てる。
- ・経験を豊かにし、コミュニケーション能力を育てる。
- ・自分の役割を知り、社会生活に必要な力を育てる。

STEP

~高等部現場実習~

現場実習は、卒業後の進路を決める上で、大変重要な学習です。本校では、1年から3年まで、段階的に就労に向けた支援を行っています。

【1年生: 校内実習】

現場実習の準備段階として、校内で実習を行います。企業や作業所等から組立や箱詰めなどの軽作業を頂き、実習を行っています。

【2、3年生: 現場実習】

企業や作業所・通所施設に1週間程度行き、実際に実習を行います。卒業後の進路を決める上で一番重要な学習です。



ノーマライゼーション教育の推進

支援籍学習

- 異なる学校や学級で学ぶ児童生徒と一緒に学ぶ機会の拡大を図ります。
- 障害のある児童生徒、特別な教育的支援を要する児童生徒一人ひとりにきめ細かな教育の実現を図ります。

交流及び共同学習

- 地元小中学校・高等学校との交流を通じて、ノーマライゼーション教育を推進しています。
- 小学部 ⇄ 加須市立種足小学校
- 中学部 ⇄ 加須市立騎西中学校
- 高等部 ⇄ 県立誠和福祉高等学校 県立鴻巣女子高等学校

小学部

- ・身体を動かす楽しさを知り、丈夫な身体をつくる。
- ・身の回りのことを自分でやろうとする力を伸ばす。
- ・遊びや様々な経験を通して、興味関心を広げていく。
- ・活動の見通しを持ち、意欲的に学習する力を育てる。
- ・相手からの働きかけに応じる力と適切な方法で伝える力を伸ばす。
- ・人とかかわりを豊かにし、大人や友だちとともに活動する力を育てる。

HOP

以下の学習内容を基に、児童生徒の年齢や発達段階を考慮し、実態に応じた内容を精選して指導をしています。

教科別の指導: 国語、算数(数学)、音楽、図画工作(美術)、体育(保健体育)、家庭、職業
領域別の指導: 道徳、特別活動、自立活動
領域・教科を合わせた指導: 日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、作業学習
総合的な学習の時間(中学部・高等部)

高等部では、企業・作業所等における実習(現場実習)を通して進路の実現を図っています。また、平成28年度から高等部においては生徒の教育的ニーズに応じた複数の教育課程で指導しています。

本校のセンター的機能

まずは御相談ください

- ◎相談支援(巡回相談・電話相談)
- 「友だちとうまく遊べない」
- 「言葉が何だかうまく使えない」
- 「一斉の指示で動くことが難しい」
- 「落ち着きがない」
- 「学校を卒業した後、生活はどうしたら…」

- ◎特別支援教育啓発支援
- ・地域での特別支援教育にかかわる研修会への協力
- ・地域の皆様に向けた本校の公開講座実施
- ・その他、地域のニーズに応じた教育的支援

~保護者・地域との連携~

- ・本校ではPTA主催の夏祭りがあります。児童生徒とその保護者の方、近隣住民の方々がたくさん来校してください。
- ・保護者の方々向けに保健講話、進路講話等を実施しています。
- ・近隣農家の方々の御協力で、なし狩り、芋ほりを実施しています。
- ・地域の方が支援ボランティアとして協力していただきます。
- ・種足地区区長会の方との懇談会を実施しています。

本校の児童生徒の教育方針